

令和6年度 事後評価シート

【事務事業シート】

1	当初	事項	知的財産戦略推進費								予算主管課	産業創出課
	事業概要	県知的財産戦略を円滑に推進するため、県試験研究機関における知的財産権の積極的取得を促進するとともに、県民に対し啓発を実施する。									始期	2007
											終期	
	KPI	特許権の出願に係る県内発明者数の対人口比										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度		
			R 4 年度	目標値	0.32 %	目標値	0.33 %	目標値	0.34 %	目標値	0.36 %	
		実績値	0.33 %	実績値	0.33 %	実績値	0.3 %	実績値	%	実績値	%	
		ストック/フロー	フロー	達成率	103.1 %	達成率	90.9 %	達成率	%	達成率	%	
	コスト		最終現計 予算額	865 千円	最終現計 予算額	514 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円		
			決算額	305 千円	決算額	263 千円	決算額	千円	決算額	千円		
6 年度	要因分析	<p><b>要因</b> 企業等の知財活動等が低調であったことが想定される。</p> <p><b>総括</b></p>										
	見直し方向性	維持	特許流通促進事業と事業統合。統合先のKPI達成に向けて、引き続き取り組みを実施することとしており、今年度の執行方法等の見直しは想定していない。									

2	当初	事項	新技術開発プロジェクト支援事業費								予算主管課	産業創出課
	事業概要	県内企業の競争優位性を確保し、県内経済の持続的な発展を図るため、中小企業者が実施する新製品や新サービスの展開につながるコアな技術開発を支援する。									始期	2023
											終期	2025
	KPI	新技術開発や新商品開発をした県内企業数										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度		
			R 4 年度	目標値	2 件	目標値	4 件	目標値	6 件	目標値	件	
		実績値	1 件	実績値	4 件	実績値	8 件	実績値	件	実績値	件	
		ストック/フロー	ストック	達成率	200 %	達成率	200 %	達成率	%	達成率	%	
	コスト		最終現計 予算額	31,203 千円	最終現計 予算額	26,203 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円		
			決算額	26,853 千円	決算額	20,633 千円	決算額	千円	決算額	千円		
6 年度	要因分析	<p><b>要因</b></p> <p><b>総括</b></p>										
	見直し方向性	維持	令和6年度のKPIの実績は想定以上の成果が出ていることから、令和7年度の執行方法の見直しは想定していない。									

3	当初,12月補正	事項	産業技術研究所試験研究機器整備事業費						予算主管課	産業創出課	
	事業概要	中小企業の製品開発力向上等を支援するため、産業技術研究所の機器を整備する。							始期	2018	
									終期	2024	
	K P I	機器整備進捗率									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	%
		実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	%	実績値	%
		ストップ/フロー	フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計 予算額	55,454 千円	最終現計 予算額	43,760 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	49,335 千円	決算額	26,366 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6年度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	令和6年度のKPIの実績は想定どおりの成果が出ていることから、令和7年度の執行方法の見直しは想定していない。								

4	当初	事項	産業技術研究所試験研究費						予算主管課	産業創出課	
	事業概要	県内中小企業の技術力向上及び新製品開発を通じた地域産業の活性化を図るため、産業技術研究所が各分野における課題解決に向けた研究に取り組む。							始期	2008	
									終期		
	K P I	試験研究・基礎研究数（本事業分）									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	10 件	目標値	10 件	目標値	10 件	目標値	件
		実績値	10 件	実績値	10 件	実績値	10 件	実績値	件	実績値	件
		ストップ/フロー	フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計 予算額	10,700 千円	最終現計 予算額	10,880 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	9,907 千円	決算額	10,098 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6年度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	想定通りの成果が得られており、今年度も県内中小企業の技術高度化や新商品開発につながる研究課題を選定することとしているため、見直しは想定していない。								

5	当初	事項	産学官連携推進事業費							予算主管課	産業創出課
	事業概要	地域産業の活性化を図るため、産学官連携システムを構築し、研究開発と事業化を継続的に実施するとともに、外部資金を効率的に獲得できるよう、技術プロジェクトの育成を総合的に支援する体制を強化する。							始期	2002	
									終期		
	KPI	産学官共同研究件数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
		R 4 年度	目標値	4 件	目標値	4 件	目標値	4 件	目標値	4 件	
実績値		4 件	実績値	4 件	実績値	5 件	実績値	件	実績値	件	
ストック/フロー	フロー	達成率	100 %	達成率	125 %	達成率	%	達成率	%		
コスト		最終現計 予算額	46,431 千円	最終現計 予算額	51,240 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円		
		決算額	34,184 千円	決算額	37,585 千円	決算額	千円	決算額	千円		
6 年度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	令和6年度のKPIの実績は目標値を達成していることから、今年度の執行方法の見直しは想定していない。								

6	当初	事項	機能性食品等開発支援事業費							予算主管課	産業創出課
	事業概要	地域経済の活性化を図るため、県内の産業・企業の特徴を踏まえた、機能性表示食品の開発や医療・福祉機器などヘルスケア産業への参入を支援する。							始期	2020	
									終期	2024	
	KPI	消費者庁への機能性表示食品の届出件数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
		R 4 年度	目標値	3 件	目標値	3 件	目標値	3 件	目標値	0 件	
実績値		2 件	実績値	4 件	実績値	0 件	実績値	件	実績値	件	
ストック/フロー	フロー	達成率	133.33 %	達成率	0 %	達成率	%	達成率	%		
コスト		最終現計 予算額	3,140 千円	最終現計 予算額	3,188 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円		
		決算額	2,928 千円	決算額	2,608 千円	決算額	千円	決算額	千円		
6 年度	要因分析	要因 前年度までに目標を上回る成果が得られたことにより、24年度届出中の案件がなくなったことや、支援企業の事情により新たな届出に至らなかったことから、24年度半年の実績としては未達成となった。									
		総括 平成29年度からの機能性表示食品届出支援から数えると、530件の相談に対応し、17社36商品の届出支援により、10社26商品の届出実績が得られるなど、一定の成果が得られた。今後は、食品産業技術センターにて、引き続き相談対応を行うとともに、えひめ産業振興財団の「ものづくり産業支援事業」を活用するなど、機能性食品開発や機能性表示食品届出への支援を継続していく。									
	見直し方向性										

7	当初	事項	えひめ食品賞味期限延長技術開発事業費							予算主管課	産業創出課
	事業概要	愛媛の食品産業の活性化及び競争力強化のため、食品の消費・賞味期限の延長技術を確立することにより、県内企業の商機・販路の拡大を図る。								始期	2022
										終期	2024
	K P I	賞味期限延長の技術開発件数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	4 件	目標値	4 件	目標値	0 件	目標値	0 件
		実績値	4 件	実績値	4 件	実績値	4 件	実績値	件	実績値	件
ストップ/フロー		フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%	
コスト		最終現計 予算額	6,894 千円	最終現計 予算額	5,064 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円		
		決算額	6,454 千円	決算額	4,838 千円	決算額	千円	決算額	千円		
6 年度	要因分析	<p>要因</p> <p>総括 UV-LED照射及び高圧加工技術により、食肉加工品の消費期限延長効果や果実等に殺菌効果が確認できた。これらの結果をもとに、県内食肉製品製造業者がUV-LED殺菌装置導入を検討、県内菓子製造業者が商品開発を計画しているほか、研究成果を広く周知し、県内食品企業の高付加価値商品開発支援に取り組んでいく。</p>									
	見直し方向性										

8	当初	事項	冷感紙関連技術創出事業費							予算主管課	産業創出課
	事業概要	国内市場の縮小等により、生産量が減少している紙・繊維業界の活性化を図るため、新たな分野への参入を目指し、成長市場と見込まれる冷感素材製品の開発に取り組む。								始期	2023
										終期	2024
	K P I	新技術・新素材開発件数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	2 件	目標値	2 件	目標値	0 件	目標値	0 件
		実績値	1 件	実績値	2 件	実績値	2 件	実績値	件	実績値	件
ストップ/フロー		フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%	
コスト		最終現計 予算額	4,500 千円	最終現計 予算額	3,405 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円		
		決算額	4,000 千円	決算額	2,883 千円	決算額	千円	決算額	千円		
6 年度	要因分析	<p>要因</p> <p>総括 2年間の研究開発に取り組んだ結果、目標値を上回る冷感性能を有する冷感紙及び冷感繊維の開発に至り、現在、2件の特許出願を行った。今後は、企業との共同研究等により早期の製品化を目指す。</p>									
	見直し方向性										

9	当初	事項	5G活用イノベーション創出事業費							予算主管課	産業創出課	
	事業概要	県内企業の競争力強化を図るため、多くの産業に変革をもたらす可能性がある5Gを活用した技術や新製品の研究開発等を支援する。								始期	2021	
										終期	2026	
	KPI	5G関連技術の導入・製品化件数										
		KPI種別	上がるの良い指標	R 5 年度			R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	3 件		目標値	8 件		目標値	11 件	
		実績値	1 件	実績値	9 件		実績値	11 件		実績値	件	
		ストック/フロー	ストック	達成率	300 %		達成率	137.5 %		達成率	%	
	コスト			最終現計 予算額	9,066 千円		最終現計 予算額	3,400 千円		最終現計 予算額	千円	
				決算額	8,167 千円		決算額	3,319 千円		決算額	千円	
6 年度	要因分析	要因										
		総括										
	見直し方向性	維持	令和4～6年度のKPIの実績は目標値を達成していることから、今年度の執行方法等の見直しは想定していない。									

10	当初	事項	愛媛セルロースナノファイバー関連技術社会実装事業費							予算主管課	産業創出課	
	事業概要	CNF（セルロースナノファイバー）先進県を目指し、柑橘ナノファイバーのブランド化とこれまで得られたCNF技術シーズの社会実装化を進めるとともに、人材育成に継続して取り組むことで、県内CNF関連産業の活性化を図る。								始期	2022	
										終期	2025	
	KPI	セルロースナノファイバー関連製品化件数										
		KPI種別	上がるの良い指標	R 5 年度			R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	8 件		目標値	10 件		目標値	10 件	
		実績値	7 件	実績値	9 件		実績値	10 件		実績値	件	
		ストック/フロー	ストック	達成率	112.5 %		達成率	100 %		達成率	%	
	コスト			最終現計 予算額	5,848 千円		最終現計 予算額	3,766 千円		最終現計 予算額	千円	
				決算額	5,703 千円		決算額	3,522 千円		決算額	千円	
6 年度	要因分析	要因										
		総括										
	見直し方向性	維持	現時点までに想定通りの成果が得られており、柑橘ナノファイバーのブランド化に向けた愛媛大学との共同研究等により、今年度のKPI達成も十分見込めるため、見直しは想定していない。									

2月補 正後	事 項	産業技術研究所耐震改修設計事業費								予算主管課	産業創出課		
	事 業 概 要	施設利用者等の安全確保のため、産業技術研究所の耐震改修設計を行う。								始期	2023		
										終期	2024		
K P I	耐震改修設計完了割合												
	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度			R 6 年 度			R 7 年 度			R 8 年 度	
		R 4 年 度	目標値	0 %	目標値	100 %	目標値	— %	目標値	— %			
	実績値	— %	実績値	0 %	実績値	100 %	実績値	%	実績値	%			
	ストック /フロー	ストック	達成率	0 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%			
	コ ス ト		最終見積 予算額	30 千円	最終見積 予算額	10923 千円	最終見積 予算額	千円	最終見積 予算額	千円			
			決算額	15 千円	決算額	10447 千円	決算額	千円	決算額	千円			
6 年 度	要因分析	<p>要因</p> <p>総括 旧建築基準法で施工された産業技術研究所の耐震化に向けて、令和5年度から耐震改修設計を開始。本館の玄関庇及び内部階段について、追加の構造調査を行うことで解体することなく継続使用できる可能性があることが確認されたため、令和5年度2月補正予算により調査費用を計上のうえ、それらを含む調査設計予算を令和6年度に繰り越し、設計を完成させた。令和7年度に、耐震改修工事を実施する（産業技術研究所耐震改修工事費）。</p>											
	見直し方向性												